
警 防 関 係

平成24年度消防本部業務重点施策 「安全で安心なまちづくり」

警防部門

現場指揮体制の充実強化

複雑多様化する災害現場の安全管理の徹底を図るため、消防本部指揮隊を設置し、災害対応力の強化及び部隊運用能力の向上を図る。

救急・救助体制の充実強化

救急業務の高度化に伴う指示・指導体制の構築、事後検証会、救命士再教育等の充実を図り、救急隊員の資質及び救命率の向上を図る。

救助工作車の更新により、高度救助資機材、テロ対策用特殊資機材を駆使し、複雑多様化する各種災害に対応できるよう想定訓練を実施し、高度救助隊の発足を目指す。

警防戦術の向上と技術の伝承

基本的な資機材の取扱い訓練と想定訓練を実施し、警防戦術の向上を図るとともに大量退職者に備え、各種技術を伝承し、警防技能管理基準により警防力の強化を目指す。

警防分野について

近年は、災害現場の複雑化、立体化に伴い、消防活動の困難性がますます増加する傾向にあり、活動態勢は、災害の実態に対応して、再検討が迫られていることから、当消防本部も、現場指揮体制の充実強化を図るため、平成23年10月1日に本部指揮隊を発足し、出動各隊とそれぞれ密接な関係を図り、各隊活動統制の下命など、機能を最大限に発揮し、部隊運用及び、部隊活動ができるよう運営に当たっています。



指揮隊の出動件数については、平成23年10月1日から平成24年3月31日(6か月間)で、火災活動を始め、救急救助、ドクターヘリ支援等と、154件の災害に出動しました。今後も、安全管理の徹底と、災害対応の強化及び、部隊運用能力の向上を図っていきます。



消防隊員の訓練について、基本的な資機材の取扱い訓練と想定訓練を実施し、警防戦術の向上を図るとともに、団塊世代の大量退職者に備え、知識技術の伝承を目指し、警防技能管理基準により各種訓練を行い、警防力の強化を図っています。

救急業務については、業務の高度化に伴う指示、指導体制の構築、事後検証会、救命士再教育等の充実を図り、救急隊の資質及び救命率の向上を図っています。



救助業務については、救助工作車の更新により、高度救助資機材、テロ対策用特殊資機材を駆使し、複雑多様化する各種災害に対応できるよう想定訓練を実施し、高度救助隊の発足を目指しています。



消防学校等入校状況

(平成23年度)

教養区分		階 級	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
消防 大学 校	専 科 教 育	救 助 科	1					1				
		高度救助コース	2					2				
研 修 所	(東 京)	救 急 救 命 士	2							2		
消 防 学 校	初 任 教 育	初 任 科	10								10	
		火 災 調 査 科	2					1	1			
	専 科 教 育	救 急 科	8								8	
		救 助 科	2						2			
		特 殊 災 害 科	2					2				
		中 級 幹 部 科	2					2				
		査 察 科	2						2			
	特 別 教 育	薬劑投与講習会	学 校	2						1	1	
			北九州	2						2		
		潜 水 講 習 会	1					1				
操法指導者講習会		3					2	1				
合 計			41					11	9	3	18	

教養訓練の実施状況

(平成23年度)

種別	署別 計	消防本部	筑西消防署	関城分署 筑西消防署	明野分署 筑西消防署	協和分署 筑西消防署	結城消防署	桜川消防署	真壁分署 桜川消防署	大和分署 桜川消防署
救命講習会	119		50	2	3	4	31	16	8	5
職場教養	2,666	1	354	312	334	292	356	340	336	341
操法訓練	224		102	8	9	0	12	41	11	41
模擬火災訓練	685	6	24	24	83	24	45	160	159	160
体力訓練	1,215		280	230	148	270	21	90	86	90
救助訓練	734	2	274	46	0	10	228	60	54	60
署外訓練指導	383		142	23	2	28	131	20	17	20
合計	6,026	9	1,226	645	579	628	824	727	671	717

消防水利の現況

(平成23年度)

種別 市別	計	防火水槽		私設 防火水槽	消火栓		プール	貯水池等	基準数	充足率
		20m ³ 級	40m ³ 以上		消火栓					
					公設	私設				
筑西市	3,248	209	726	103	2,178	0	32	0	2,823	115.1%
結城市	1,329	77	156	85	978	19	14	0	1,174	113.2%
桜川市	1,402	130	309	56	833	2	16	56	1,451	96.6%
合計	5,979	416	1,191	244	3,989	21	62	56	5,448	109.7%

救急業務について

私達の生活の中で偶発的に発生する事故、怪我、病気これに対応するのが救急業務です。小さい怪我から生命にかかわる大事故まで、その内容は多種多様にわたります。

さて、平成23年度中の広域圏内の救急活動状況を見ると、出動件数は、7,458件で、搬送人員については、6,878人に上がります。これは広域圏内ではおよそ1日20件、圏内住民30人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

次に、事故種別搬送人員で見ると、急病が一番多く4,098人と全体の59.5%を占めています。これに交通事故952人(13.8%)、転院搬送827人(12.0%)と続いています。



広域圏内救急件数

(平成23年度)

事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
出場件数	7,458	18		4	969	89	30	806	32	97	4,545	834			34	671
搬送件数	6,786	10			869	86	30	770	24	69	4,096	827			5	
搬送人員	6,878	11			952	86	30	773	24	69	4,098	827			8	

広域圏内覚知別出場件数

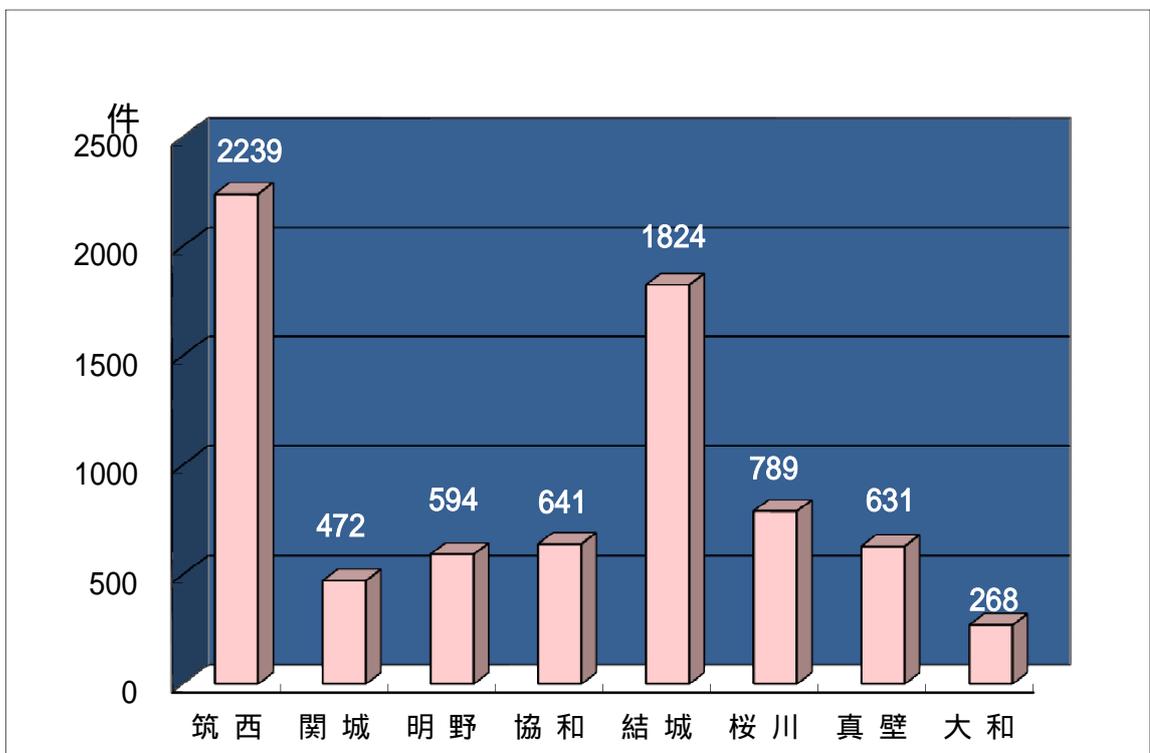
(平成23年度)

事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
携帯119	1,829	4		1	485	28	17	201	8	22	1,045	13			5	243
固定119	4,304	3		2	199	51	8	515	15	47	3,071	387			6	322
加入電話	987	3		1	229	6	4	53	7	19	232	427			6	55
駆け付け	167	1			12	3	1	23	1	2	117	5			2	5
その他	171	7			44	1		14	1	7	80	2			15	46
合計	7,458	18		4	969	89	30	806	32	97	4,545	834			34	671

各 署 別 ・ 月 別 救 急 出 場 件 数

(平成23年度)

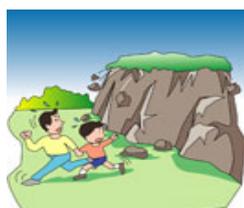
月別 署別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
筑西	2239	174	170	182	176	193	181	187	183	210	199	209	175
関城	472	38	26	39	41	42	31	31	54	51	52	29	38
明野	594	48	52	45	45	57	43	46	52	54	57	49	46
協和	641	43	60	57	56	58	51	44	35	57	64	53	63
結城	1824	153	126	155	134	168	165	125	152	175	167	136	168
桜川	789	61	56	62	82	78	59	66	65	69	65	68	58
真壁	631	51	59	58	57	61	55	49	42	45	51	53	50
大和	268	10	18	23	24	20	16	25	25	32	24	29	22
合計	7458	578	567	621	615	677	601	573	608	693	679	626	620



年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成23年度)

年齢区分 傷病程度	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
		生後28日以内	29日～7歳未満	7～18歳未満	18～65歳未満	65歳以上
死亡	162		1	2	34	125
重症	825	3	1	5	224	592
中等症	2,702	26	65	76	890	1,645
軽症	3,178	4	273	234	1,535	1,132
その他	11			1	4	6
合計	6,878	33	340	318	2,687	3,500



事故種別・傷病程度別搬送人員

(平成23年度)

事故種別 傷病程度	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		死亡	162			11	1		10		8	129
重症	825	1			39	11	2	93		15	470	194
中等症	2,702	2			148	35	12	243	3	35	1,662	562
軽症	3,178	8			753	39	16	425	21	10	1,833	73
その他	11				1			2		1	4	3
合計	6,878	11	0	0	952	86	30	773	24	69	4,098	835

過去5年間の救急状況

(平成23年度)

年度別	事故種別	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	一
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	日
			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	平均
H19	出場件数	6,981	17		3	1046	81	36	743	45	109	4077	824	19.1
	搬送人員	6,513	14		1	1092	75	36	692	41	71	3703	788	17.8
H20	出場件数	6,916	18		3	1039	83	38	749	30	101	4068	787	18.9
	搬送人員	6,415	13		1	1095	80	39	702	23	61	3653	748	17.6
H21	出場件数	6,776	9		5	981	62	39	736	39	101	4005	799	18.5
	搬送人員	6,290	5		3	1032	61	38	683	37	64	3604	763	17.2
H22	出場件数	7,417	12	1	2	1020	83	24	765	41	81	4535	853	20.3
	搬送人員	6,873	7	1	2	1032	78	24	704	36	63	4107	819	18.8
H23	出場件数	7,458	18		4	969	89	30	806	32	97	4545	868	20.4
	搬送人員	6,878	11			952	86	30	773	24	69	4098	835	18.8



救助出動状況

(平成23年度)

出場件数	火災	交通事故	水難事故	機械事故	建物事故	その他の事故
283	75	146	5	5	3	49

(平成23年度)

出場車両数	火災	交通事故	水難事故	機械事故	建物事故	その他の事故
1119	468	459	26	24	7	135

高速道救急件数

北関東自動車道路(桜川・筑西IC～笠間西IC / 桜川・筑西IC～真岡IC)



(平成23年度)

区 分	交通事故	急 病	そ の 他	合 計
出 場 件 数	6	0	2	8
搬 送 人 員	6	0	0	6

警防ビデオ一覧表

No.	題 名	No.	題 名
1	救急技術 1 (心肺蘇生)	19	新しい応急処置の理論と実際 在宅医療継続中の傷病者の搬送上の留意事項等
2	救急技術 2 (頭部外傷)		
3	救急技術 3 (頸部・脊椎・脊椎外傷)	20	救急救命処置の理論と実際 Vol.1 器具を用いた気道確保と人工呼吸
4	救急技術 4 (胸部外傷)		
5	救急技術 5 (腹部外傷)	21	救急救命処置の理論と実際 Vol.2 半自動式除細動器による除細動(乳酸加リンゲル液を用いた静脈確保)
6	救急技術 6 (骨盤・四肢外傷)		
7	救急技術 7 (多発外傷)		
8	救急技術 8 (熱傷)	22	救急救命処置の理論と実際 Vol.3 救急救命処置の活動要領
9	救急技術 9 (救急資機材の使用法)		
10	応急処置 1 (人工呼吸と心臓マッサージ)	23	『応急手当指導者教育ビデオ』 自信のもてる指導法(講習会の心構えと話し方)
11	応急処置 2 (骨折・脱臼等の処置と搬送)		
12	応急処置 3 (創傷とその処置・止血法)	24	5分間の重み 1 (応急手当が貴重な命を救う)
13	応急処置 4 (包帯法)		
14	応急処置 5 (熱傷・凍傷・感電と処置) 半自動式除細動器による除細動(乳酸加リンゲル液を用いた静脈路確保の輸液)	25	5分間の重み 2 (応急手当が貴重な命を救う)
		26	勇気を出して! 応急手当・救急車が来る前に
15	応急処置 6 (脳貧血・日射病・熱射病)	27	外出先で地震にあったら!
16	新しい応急処置の理論と実際 血圧計、聴診器及びパルスオキシメータの使用方法、適応症例等	28	備えあれば憂いなし - 地震防災対策 -
		29	大地震 日頃の備えが身を守る (防災マニュアル・阪神大震災の教訓)
17	新しい応急処置の理論と実際 心電図、心電図伝送装置、喉頭鏡、マガール鉗子及び経鼻エアウェイの使用法等 (乳酸加リンゲル液を用いた静脈確保)	30	目で見る救急業務
		31	平成8年度総合防災訓練の記録 ・東海地震対応訓練 ・南関東地域直下の地震対応訓練
18	新しい応急処置の理論と実際 ショックパンツ、自動式心マッサージ器の使用方法、適応症例等	32	地震だ! 火を消せ!! 防災知識啓発ビデオ
		33	重症喘息発作のプレホスピタルケア (胸部外傷部圧迫法による呼吸補助法)
		34	自主防災組織の救助訓練用ビデオ

消防ポンプ自動車等の現勢(1)

(平成24年3月31日現在)

所属	車両別	機械区分		排気量 (cc)	車名	配置年月	備考
		種別	型式				
消防本部	指揮車	普通乗用車	CBF-TRH226K	2,693	トヨタ	H.22.03	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	U-CM87BE改	6,920	日産	H.02.09	積載水 1,500
	連絡車	普通乗用車	DAA-ZVW30	1,797	トヨタ	H.22.02	
	連絡車	普通乗用車	E-AT190	1,580	トヨタ	H.06.10	
	連絡車	普通乗用車	DBA-KGC10	990	トヨタ	H.20.06	肥田氏寄贈
	火災原因調査車	普通乗用車	E-TD01W改	1,590	スズキ	H.07.03	
	指令車	普通ライトバン	E-RFNB14	1,490	日産	H09.09	
	救急車	2B型	GA-RZH133S	2,430	トヨタ	H.10.03	
	マイクロバス	キャブオーバー	U-HDB851	4,160	トヨタ	H.05.10	
筑西消防署	普通ポンプ車	CD1-A2級	SKG XZV685M	4,009	日野	H.24.03	CAF8搭載積載水600
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車	1-A型A2級	KK-FD1JEDA改	7,960	日野	H.14.12	積載水 1,500
	災害対応救助工作車	型	BDG-GX7JGWA	6,403	日野	H.23.01	救助資機材一式
	化学車	型-A2級	KK-GD1JGDA改	7,960	日野	H.11.12	積載水 1,500 消火薬剤 500
	災害対応特殊梯子車	38m-A2級	KC-PR4FPDF	20,780	日野	H.08.11	
	災害対応特殊水槽車	型小型ポンプ付	KL-FS4FRHA	20,780	日野	H.14.12	積載水 10,000
	災害対応特殊搬送車	普通トラック	KK-XZU421	4,890	トヨタ	H.13.10	3.5t・クレーン付
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,690	トヨタ	H.21.11	
	防火指導車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.16.11	
	指令車	普通ライトバン	E-W10改	1,830	日産	H.07.07	
	広報車	ステーションワゴン	DBA-Y12	1,490	日産	H.19.03	
査察車	普通乗用車	E-EG8	1,490	ホンダ	H.07.09	関彰商事(株)寄贈	
関城分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	J07E J7-V	6,403	日野	H.18.03	積載水 1,500
	救急車	高規格	GE-VCH38S	3,370	トヨタ	H12.11	
	指令車	普通ライトバン	GF-WFY11	1,490	日産	H.13.06	
明野分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	J07E J7-V	6,403	日野	H.18.03	積載水 1,500
	救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.18.03	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.17.11	
協和分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	ADC-FD7改	6,400	日野	H.19.03	積載水 1,500
	救急車	高規格	GB-VCH38S	3,370	トヨタ	H.10.03	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.17.11	
川島出張所	普通ポンプ車	CD1-A2級	KC-NKR71GN	4,570	イスズ	H.10.03	
	救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.16.10	

消防ポンプ自動車等の現勢(2)

(平成24年3月31日現在)

所属	車両別	機械区分		排気量 (cc)	車名	配置年月	備考
		種別	型式				
結城消防署	普通ポンプ車	CD1-A2級	U-NKR66GN改	4,330	イスズ	H.07.03	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	U-FRR32DBV改	7,120	イスズ	H.05.03	積載水 1,500
	救助工作車	型	U-FK618GZW改	8,200	三菱	H.07.02	
	化学車	型-A2級	U-GD3HGAA改	7,410	日野	H.03.12	積載水 1,500 消火薬剤 500
	梯子車	30m-A2級	U-PR2FNAF	17,230	日野	H.05.12	
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,700	トヨタ	H.19.03	
	指令車	普通ライトバン	DBA-NZE141G	1,490	トヨタ	H.23.03	
	搬送車	普通貨物バン	KG-SR8F23	3,150	日産	H.14.02	
南出張所	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	JO7E	7,960	日野	H.17.03	積載水 1,500
	災害対応特殊救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,700	トヨタ	H.23.12	
桜川消防署	災害対応特殊消防ポンプ車	CD1-A2級	BDG-XZU378M	4,000	日野	H.19.03	積載水 600
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ車	1-A型A2級	KK-FD1JEEA改	7,960	日野	H.15.11	積載水 1,500
	救急車	高規格	CBF-TRH226S	2,690	トヨタ	H.21.11	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.15.10	
	山林パトロール車	普通乗用車	E-TD01W改	1,590	スズキ	H.07.03	山林火災用
真壁分署	普通ポンプ車	CD1-A2級	KK-XZU371M	4,890	日野	H.11.11	
	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	JO7E	7,960	日野	H.17.03	積載水 1,500
	救急車	高規格	TC-VCH38S	3,370	トヨタ	H.15.11	
	指令車	普通ライトバン	UA-WFY11	1,490	日産	H.15.10	
大和分署	水槽付ポンプ車	1-A型A2級	KC-FD1JEBA改	7,960	日野	H.10.10	積載水 1,500
	救急車	2B型	GE-VCH22S	3,370	トヨタ	H.14.01	

応 援 協 定 一 覧 表

協 定 先		締結年月日	応援協定の内容
消 防 本 部	芳賀地区広域行政事務組合消防本部	S.48.11. 1	火災・救急の災害
	小山市消防本部	S.48.11. 1	〃
	茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部	S.54. 6. 6	〃
	石岡市消防本部	S.54. 6. 6	〃
	笠間市消防本部	S.54. 6.12	〃
	つくば市消防本部	S.54. 8. 1	〃
隣 接 市 町 村	栃 木 県 小 山 市	S.48.11. 1	火災・その他の災害
	栃 木 県 真 岡 市(二宮)	〃	〃
	栃木県芳賀郡益子町	〃	〃
	栃木県芳賀郡茂木町	〃	〃
	笠 間 市	〃	〃
	石 岡 市(八郷)	〃	〃
	つ く ば 市(筑波)	〃	〃
	下 妻 市	〃	〃
	結 城 郡 八 千 代 町	〃	〃
古 河 市(三和)	〃	〃	
広 域 圏 内 事 業 所	筑西消防署管内 10事業所	S.51. 7.10	人命救助を要する災害
	関城分署管内 6事業所	〃	〃
	明野分署管内 5事業所	〃	〃
	協和分署管内 1事業所	〃	〃
	結城消防署管内 26事業所	〃	〃
	桜川消防署管内 7事業所	〃	〃
	真壁分署管内 5事業所	〃	〃
警 察	筑 西 警 察 署	S.48. 5. 7	地震・台風・火災・救急・
	結 城 警 察 署	〃	通信施設
	桜 川 警 察 署	〃	〃
県	茨城県高速自動車道	H21. 3.21	火災・救急及びその他の災害